

# 支え



**男子棒高跳**  
高橋 拓実(黒沢尻北2年)  
予選1組/記録なし

記録を残せなかったのが残念。2年生で全国の舞台を経験できたことは自分にプラスになりました。来年は決勝進出できるよう頑張ります。



**男子100m**  
高須 晃宏(黒沢尻北3年)  
予選2組4位/10秒97

悔しい。走り終わった後、信じられない気持ち。地元開催でいつもと違った緊張感があった。これから国体もあるので、練習し直したい。



**男子3000m障害**  
高橋 尚弥(黒沢尻北3年)  
予選4組13位/9分45秒97

後半勝負で中盤から追い上げようと思っていた。すごく悔しい。学校の応援部や陸上部のみんなの応援、ありがたかった。声が聞こえて支えになった。



**女子100mハードル**  
稲田 杏奈(北上翔南2年)  
予選6組7位/14秒89

スタートを失敗し、流れが作れず悔しい。インターハイを2年生で経験できたので、来年はファイナルに残れるよう力をつけていきたい。



## チームでつかんだ銅メダル～黒沢尻工業



◀黒沢尻工業提供▶

登山競技は8月10日から3日間、青森県の岩木山、北八甲田山系で行われました。出場した黒沢尻工業高校は歩行、装備、記録・計画、マナーの4項目で満点を記録し、見事3位入賞を果たしました。

(右から)

触沢 強志(3年)

「優勝を狙っていたけれど、内容はよくなかった。その中での3位はうれしかったけれど、後輩にはもっと上を目指してほしい」

地主 耕平(3年)

「チームのみんなに助けられた。チームの大切さが分かった」

飯塚 拓也(2年)

「3位はうれしいけれど、ミスがあったので喜びは半分半分。来年は優勝したい」

古谷 佳倫(3年)

「3位はうれしいけれど、優勝できる力がなかったので、悔しい。地元開催という有利な立場を生かせなかった」

みんなで盛り上げた・応援した！

# 2011 熱戦再来 北東北総体

平成23年度全国高等学校総合体育大会・陸上競技は8月3日から7日までの5日間、北上総合運動公園北上陸上競技場で開催されました。市内の高校からも9人が出場。県内外から約81,000人が訪れ、高校生が戦う姿に大声援が送られました。



## 女子400mハードル

阿部 綾香(北上翔南 3年)

6位入賞 / 1分00秒64

※準決勝で59秒31を記録し、県高校新記録を樹立

準決勝が一番いいタイムだったけれど、3本とも自己ベストだったので、自信になった。決勝は後半落ちたので、スプリントを強化したい。地元インターハイは楽しかった。



## 女子4×400mリレー

北上翔南

準決勝1組7位 / 3分50秒40

(右から)

第一走・村上 せいあ(2年)

「結果は満足できない。来年は個人でも出場できるようになりたい」

第二走・阿部 綾香(3年)

「三・四走にいい流れで渡せなかったのは自分の責任。会場全体が応援してくれたのに、決勝に残れず申し訳ない」

第三走・鈴木 あやの(3年)

「決勝に残れなかったのが、悔しい」

第四走・大林 麻祐(3年)

「会場の応援は力をもらいました。ありがとうございます」

## 応援



## 女子走高跳

高瀬 瑠衣(北上翔南 3年)

予選 / 1m66cm、決勝 / 記録なし

予選で飛べた高さを跳べなかったのが、悔しい。最初で最後のインターハイで決勝に進めてよかった。